

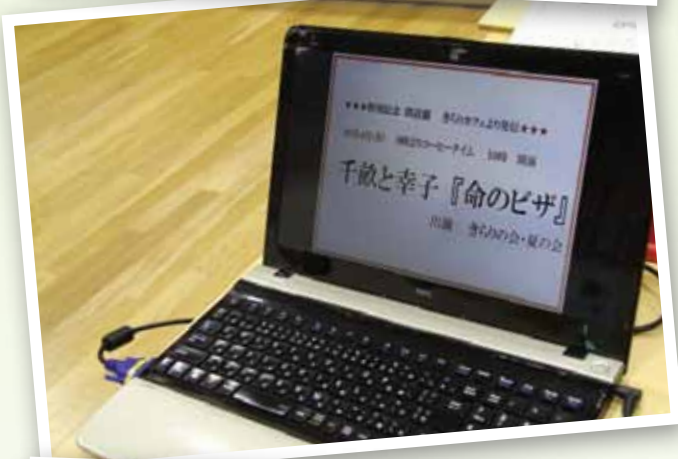


月1回のきらりカフェでは、高齢者を中心に毎回100名ほどの参加者が集まります。地元から杉原氏の人道精神を発信しようと、今回の朗読劇が企画されました。

「誰かに言われてやるのではない、自分達がやるんだ！という気持ちで取り組んでいることを誇りに思います。」という思いを聞くことができました。7月の顔合わせ以降、メンバーで集まり練習をするのは今回が初めて。各自、自宅で読み込んだ台本と共に、実際に舞台上に立って演じました。

練習風景は、和気あいあい。でも、締めるところはピリリと背筋を正します。お互いの朗読演技に拍手を送り合い、良いところを誉め合いながら時間が進んでいきました。

薄暗くなった舞台の上で、本番さながら照明を浴びての通し稽古は続きます。それぞれのキャラクターの年齢や心情を汲み取りながら朗読する姿に、メンバー達は自分の担当でなくても一緒に台本を目で追って参加していました。そんな温かな光景が印象的でした。



帷子小学校での、夏の会朗読劇の様子。

きらりの会の朗読劇の本番は、10月4日(火)です。本番に向けて、これからも練習を重ねていきます。1時間弱の公演を予定していますので、みなさんぜひ、きらりカフェにお越しください。

詳しくは、錦津コミュニティセンターきらり、☎43-2234 へお問い合わせください。

本番は10月4日(火)

○とき：午前9時～ 会場・コーヒータイム

午前10時～ 開演

○ところ：錦津コミュニティセンターきらり

○入場料：無料

